

様式 1 (第 4 条関係)

発明等の届出書

平成 年 月 日

宇都宮大学長 殿

所 属

職 名

氏 名

印

下記の発明等をしましたので、「国立大学法人宇都宮大学職務発明規程」に基づき届け出ます。

記

1. 発明等の名称 (必須)

2. 発明等に関する事項 (必須) (該当箇所にレ点又は必要事項を記入ください)

発明等の実施状況	☐ 理論的完成 (実証実験必要)		☐ 試作中	
	☐ 理論的完成 (実証実験不要)		☐ 試作完了	
	☐ 実験中		☐ 工業化中	
	☐ 実験完了		☐ 工業化完了	
学外第三者との関係	☐ 関係なし			
	☐ 関係あり	当該第三者名 ()		
		共同出願の要否	☐ 要 ☐ 否	
		共同研究の成果	☐ 研究成果の取り扱いに関する契約あり ☐ 研究成果の取り扱いに関する契約なし ☐ 研究成果の取り扱いに関する契約作成中	
		受託研究の成果	☐ である ☐ でない	
☐ その他				
学外発表の予定	☐ 未発表			
	☐ 発表済み	発表日 (年 月 日)		
		原稿提出日 (年 月 日) 発表先 ()		
☐ 発表予定	発表日予定 (年 月 日) 原稿提出日 (年 月 日) 発表先 ()			

3. 発明等に使用した研究費（必須）

使用した研究経費	研究経費総額	発明に要した金額	使用年度
基盤的教員研究費			
指定寄附金			
共同研究費 (相手方：)			
受託研究費 (委託元：)			
国費等の研究費 ()			
そ の 他 ()			
合 計			

4. 使用した研究施設及び設備（必須）

5. 権利の帰属に関する代表発明者の所見（必須）

6. 発明者・権利者等（必須）

発明者等		氏名・所属・職名	持分 割合	権利者 (出願者)	権利 持分
本学に権利を 譲渡する者	代表発明者		%	国立大学法人 宇都宮大学	%
	共同発明者		%		
			%		
			%		
本学に権利を 譲渡しない者	共同発明者				%
					%
					%

※持分割合は、本学に権利譲渡する者の全体の割合を100とした場合の各発明者の持分割合(%)を記入ください。

7. 発明者の貢献・役割内容（共同発明者がいる場合は必須）

発明者	発明への貢献・役割

8. 発明等の説明（該当箇所に点又は必要事項を記入）

i) 発明等の目的、構成、特徴（発明等の概要）（必須）

※代表図面、参考資料があれば添付して下さい。

ii) 従来技術の課題・問題点

iii) 発明の効果（必須）

iv) 従来技術文献名（必須）

（出願しようとする発明等に最も近い本人又は他人の特許・学術論文等）

v) ☐基本発明、 ☐第三者又は自己の発明等の改良、 ☐代替技術有り

vi) 発明等の属する技術分野（必須）（複数選択可、最も関係の深い分野に■）

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 電気・電子 | ☐ 情報・通信 |
| ☐ 機械・加工 | ☐ 輸送・エンジン |
| ☐ 土木・建築 | |
| ☐ 化学・材料 | ☐ 繊維・紙 |
| ☐ 環境・エネルギー | |
| ☐ 農業・園芸 | ☐ 食品・包装 |
| ☐ 医薬・医療 | ☐ 健康・介護 |
| ☐ その他 | ☐ 生活・文化 |

vii) 産業上の利用分野（例：自動車産業、複数可）

viii) 考えられる用途、対象企業および市場規模

ix) 技術移転の状況（必須）

- | | | |
|--------------------------------------|-----------|---|
| ☐ 技術移転が確実 | （技術移転先： | ） |
| ☐ 技術移転の交渉中 | （技術移転交渉先： | ） |
| ☐ 技術移転の可能性が高い | （技術移転先候補 | ） |
| ☐ 技術移転の可能性が低い | | |
| ☐ その他 | | |

x) ライセンス許諾の場合の技術フォロー（必須） ☐可 ☐不可

9. 外国出願希望の有無

☐希望有り

☐希望無し

（希望国が有る場合には国名を記載： ）

10. 出願等経費

- ☐ 大学の特許出願等経費での出願のみを希望する
- ☐ 大学の特許出願等経費または教員研究費での出願を希望する
(この場合は、大学が出願する確率が高くなります)

その他の参考事項（例：社会的インパクト、任意譲渡の有無等）